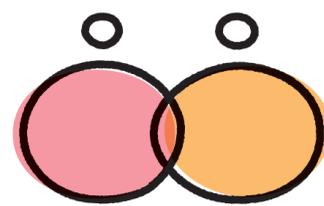


参加者
募集

被災地支援プロジェクト



今できること
プロジェクト
2014

アイデアの力と観光で地域を元気にするプロジェクト

女川の商店と街を訪ねる観光型支援

女川の今を感じよう!!

みんなで訪ねて、応援。

読者・企業の皆さんといっしょに被災地支援のために何ができるかを考え、行動する「今できることプロジェクト」。2014年度活動の1つとして「アイデアの力と観光で地域を元気にするプロジェクト」を進行中です。これは、女川への交流人口を増やすために、町の地元商店や企業のPRポスターを当プロジェクトで作成し、少しでも町を盛り上げるお手伝いをさせていただこうという企画です。

今回、そのポスターの発表会を兼ねたバス視察「女川の商店と街を訪ねる」を行います。現地を訪れ、地元の様子を見聞きし、買い物をして、被災地を応援する《観光型支援》です。ぜひ、ご参加いただき、いっしょに女川の今を感じましょう。

43店のポスターをプロのクリエイターたちが制作中!

女川ポスター展

～女川を元気にするために東北を中心としたクリエイターたちが制作した200枚ぐらいのポスター展～
2015.2.21～5.31

今回、女川町を対象とした「アイデアの力と観光で地域を元気にするプロジェクト」は、今年8月より参加商店と東北を中心としたクリエイターを募集。約60人のクリエイターたちが、何度も現地と各商店を訪ねて打ち合わせ・取材・撮影などを行い、完成に向けて制作中です。クリエイターたちが情熱を傾けて制作した、面白い、人をひきつける、元気のあるポスターは、女川町の新しい観光のポイント。ぜひ、バスツアーに参加して各店のポスターをご覧ください。



いいからいいから
見ささない

告知ポスター

参加クリエイターの声①

本当の魅力を引き出せれば繋げることができるはず

この企画を通して、本当に自分のこととして被災地に関わることができたという実感を持ちました。デスクワーク中心になりがちデザイナーも、対象となる人や場面に、じかに触れた方がいいとあらためて思いました。普段関係のないお店だと素通りしてしまうのですが、お店の人の素の魅力をポスターで表現して興味を持ってもらったり、周りの人とのコミュニケーションツールにもなったらしいなど、そんな気持ちでご家族にもお話をうかがい方向性が決まりました。ぜひ、皆さん女川に見にいってくださいね。



グラフィックデザイナー
大竹伸枝さん
(株式会社グラフィック・トイ)

参加クリエイターの声②

話題を創出して効果的に広げよう

新聞社と約60人のクリエイターが関わって女川の町に元気になるという今回のポスター展の企画は、いい試みだと思います。何度も現地に足を運び、お店の人と心が知れた間柄になりました。参加した若いクリエイターにとっては、ほんとうにいい経験になったのではないのでしょうか。頻りに女川に行って参加者がSNSで情報を流している「女川でなんか面白いこと始まっているの?」とけっこう評判になっています。発表前から関心を持ってもらって女川への来客がもっと増えればいいですね。



コピーライター
鎌田高広さん
(鎌田高広事務所)

参加店主の声

どんなポスターになるか今から楽しみです

プロジェクトの内容を知った時、これは面白そうだと直感しました。今まで、積極的にお店の宣伝をしたり取材を受けたりしたことが無かったので、クリエイターの方々がどのような視点で「デザイン」を表現してくれるのか、とても興味深く思っています。女川町は間もなく復興の大きな転機を迎え、このお店も「きぼうのかね商店街」を出て新店舗となります。各店のポスターが新しい街並に活気を生みきっかけとなり、よりたくさんのお客様が訪れることを期待しています。



デザイン・かふえさくら
島貫洋子さん
(洋品店)

女川の商店と街を訪ねる観光型支援

応募締切

2015年1月22日(木) 必着

実施日 / 2015年2月21日(土)

●時間 / 午前8時30分～午後6時(予定) ●定員 / 50名

●行程 / ●午前8時30分 仙台駅より出発(貸切バス)

●大型冷凍冷蔵庫「マスカ」の見学

●新女川駅、女川港周辺の見学

●昼食(女川のお土産) ●女川ポスター展見学

●帰路お買いものタイム ●午後6時 仙台駅解散

※行程は変更となる場合がございます。ご了承ください。

募集概要

- 参加費用 / 「今できることプロジェクト」の一環として、河北新報社が招待します。ただし、昼食代の一部1名1,500円は参加者負担にてお願いいたします。また、河北新報社発行「東日本大震災全記録～被災地からの報告～」(定価1,500円)を進呈いたします。
- 参加条件 / ①「今できることプロジェクト」の趣旨に賛同し、観光型支援についての理解をより深めたいと考えている方。 ②当日配布する、当プロジェクトについてのアンケートに記入いただけること。 ③当日顔写真を撮影させていただき、後日アンケート内容とともに新聞および特設HPに掲載させていただく場合があることをご了解いただける方。

応募方法

はがき、メールにてお申し込みください。

- 応募者の住所・氏名・年齢・電話番号(日中連絡が付きやすい電話)、応募動機、参加希望人数・参加希望者全員の氏名・年齢を明記してください。 ※応募多数の場合には抽選となります。当選通知は当選者の方にのみご連絡いたします。 ※ご記入いただいた個人情報(住所)は河北新報社で管理し、当プロジェクトの運営にのみ使用します。また、ツアー参加者への諸連絡、旅行保険加入申し込み等、必要な事項に関して(株)JTB東北に提供します。
- 応募先 / 今できることプロジェクト「観光型支援」係 ●はがき / 〒980-8660(住所記入不要) ●Eメール / imadeki-info@po.kahoku.co.jp ※係名は必ずご記入ください。

皆さんの支援情報や参加しているプロジェクト、感じていることを「今できることプロジェクト」特設HPにお寄せください。

www.kahoku.co.jp/imadeki/index.html

河北 今できること

検索

facebookページもあります。

●私たちも、被災地支援のため「今できること」をともに考え、このプロジェクトを推進していきます。

IHI / アヴィエスホーム / アサヒビール 東北統括本部 / 岩手日日新聞社 / エイチ・アイ・エス / NTTデータ東北 / キヤノンマーケティングジャパン / 餃子の王将 / キリンビールマーケティング 宮城支社 / ケーズデンキ / 劇団四季 / コンパスホーム / サッポロビール 東北本部 / サントリービシア&スピリッツ 東北支社 / JA全農みやぎ / JTB東北 / 尚絅学院大学 / 住友生命 仙台総支社 / 青南商事 / 生命保険協会 宮城県協会 / セキスイハイム東北 / 石油連盟 / 仙台育英学園 / 第一生命 仙台総合支社 / 大東住宅 / タゼン / テラ / 伝承千年の宿 佐勘 / 東北ミサワホーム / 東北三菱自動車販売 / 日本製紙 / 日本製紙クレシア / 日本生命 仙台支社 / 野村不動産 仙台支店 / はとバス / 日立システムズ / ビルワーク / 藤崎 / 富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ / 北洲ハウジング / 松田会 / 三井不動産 / 三菱地所グループ / 宮城県建設業協会 / 宮城県自動車整備振興会 / みやぎ生活協同組合 / 明治安田生命 仙台支社 / 森永乳業 / リコージャパン 東北事業本部 / 平松剛法律事務所 / 河北新報社 (順不同)

◎後援 / 宮城県、仙台市、名取市、女川町、宮城県市長会、宮城県町村会、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、名取市教育委員会 ◎協力 / 東北グリーン復興事業者パートナーシップ

【お問い合わせ】今できることプロジェクト事務局 / 河北新報社営業部 tel 022-211-1311